

平成26年度の重点施策の取り組み状況と平成27年度に重点的に取り組む施策について

多治見市循環型社会システム構想は、平成 11 年 3 月に策定し、平成 22・23 年度において A・B 段階の中間検証と見直しを行った。

また、平成 24 年度において、第 2 次一般廃棄物（ごみ処理）基本計画（平成 25 年度～平成 34 年度まで）を策定し、循環型社会システム構想の目標を達成するための具体的方法を明記した。

なお、環境基本計画（平成 21 年度～平成 28 年度）等において、期間内に実施する施策を事業内容として掲載している。

この目標を達成するための今年度の取り組み状況を報告するもの。来年度に重点的に取り組む施策については、平成 26 年度と同様としたい。

1 平成 26 年度に実施予定の減量施策の取り組み状況（進捗状況について別紙参照）

- ① 家庭の生ごみ堆肥化の取り組み誘導等の促進【本日の議題 2－（2）】
 - ・エコカレッジ（エネルギー・リサイクルコース）の実施（5 月～12 月）
 - ・エコクッキング講座の開催（小学生の親子対象）（7 月）参加者 8 家族 24 名
（年少～小 6）
（食改協対象）（9 月）参加者 29 名
 - ・広報紙にて生ごみ減量や生ごみ処理機等の補助制度周知（10 月号）
- ② 草木類のリサイクルのための環境整備【本日の議題 2－（1）】
 - ・地域ボランティア等の清掃で大量に排出される草木類を試験的に市内事業者へ委託
- ③ 総合環境学習の展開（エコカレッジの実施）
 - ・エネルギー・リサイクルコース（中学生以上対象）5 月～12 月（5 回）
 - ・自然環境コース（中学生以上対象）5 月～12 月（5 回）
 - ・ジュニアコース（小学生対象）6 月～H27.1 月（5 回）いずれのコースも、最終回は環境フェア 2015 に参加予定。
- ④ プラスチック容器包装類の分別についての調査研究
- ⑤ トレイ等の再資源化ルートの開拓に関する調査研究